

2017/11/29

# 超高速版！ 翻訳チェックの組立て方

齊藤貴昭 / Terry Saito

<https://terrysaito.com>

WildLight

# 翻訳会社向けに お話しをします

今日のテーマは  
翻訳チェックの組立て方  
だが...

# 品質保証

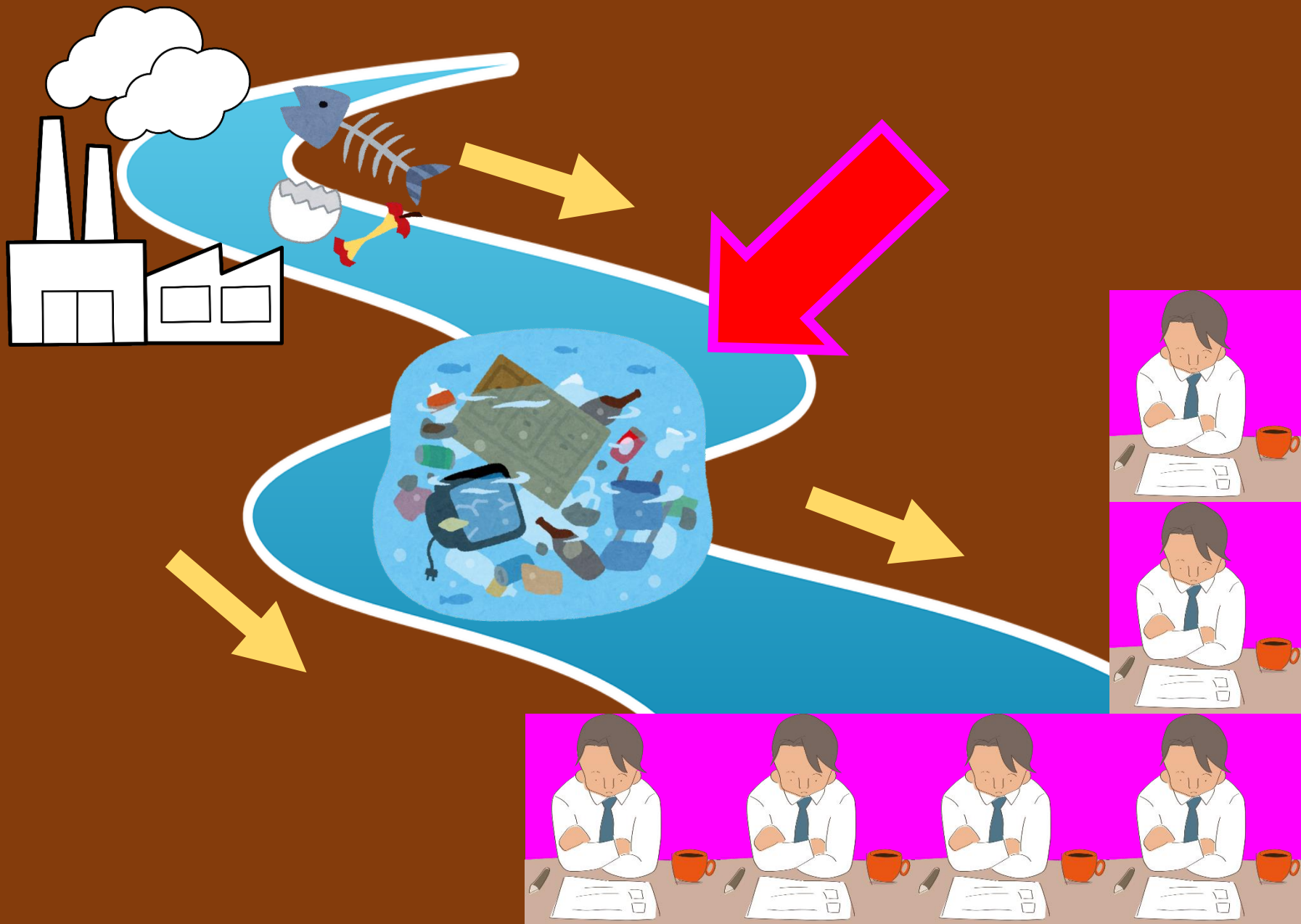


# 翻訳チェック

**全部署が  
品質保証工程  
という考え方**

# 品質保証工程

## 翻訳チェック



経営者／幹部の取り組み

翻訳者管理

顧客管理

TM管理

原稿管理

用語集管理

コーディネーション

ツール管理

営業・広告手法

教育

翻訳チェック

クレーム対応



どついう積み木が  
正しいのか  
知る必要がある。

# 品質保証工程を明確にする

1. 品質へ影響する因子を抽出する。
2. 各因子に対して、品質保証で必要な事項を決定する。
3. 各品質保証項目を適切な工程へ組み込む。  
(組み立てる)

# 1. 品質へ影響する 因子を抽出する

# 品質影響因子を抽出

## 翻訳品質影響因子

- 翻訳品質に影響するものを  
もれなく抽出する。

## 工程管理影響因子

- 品質のばらつきを生むものを  
抽出する。

# 5 M

## 翻訳では

**M**aterial

原稿・資料・用語集・TM

**M**achine

PC、ソフトウェア、ツール

**M**ethod

方法・手段・プロセス

**M**easurement

基準、メトリックス

**M**an

経営者～翻訳者の  
すべて

# 品質影響因子を抽出

品質影響因子		翻訳品質影響因子	工程管理影響因子
Man (経営者～翻訳者すべて)			
Machine (PC, ソフトウェア)			
Material (原稿・資料)			
Method (方法・手段)			
Measurement (基準と判断)			

# 例えば…Material

## 原稿（翻訳品質への影響因子）

- 原稿品質のバラツキ
  - 意味を解釈できるか？
- 専門性の度合い（難易度）

## 2. 各因子に対し 品質保証で 必要な事項を 決定



# 品質保証で必要な事項

◆保証項目

◆保証する工程／担当

◆保証方法

◆使用するツール

◆基準

◆確認する頻度

◆実施条件

◆効果検証方法  
(工程監査)

◆検証頻度

◆検証基準

◆記録

# 例えば…Material

## 原稿（品質保証項目）

- 保証項目

- 文章の質のバラツキ

- 方法

- 事前通読チェック
- 問題点出しと事前問合せ

# 注意すべきこと

- 抽出した項目はすべて対象
- 工程、方法が決められなくても項目は残す。
  - 将来考える。
- 他の工程への影響も考慮する

# 3. 各保証項目を 適切な工程へ 組み込む

# 品質保証で必要な事項

◆保証項目

◆保証する工程／担当

◆保証方法

◆使用するツール

◆基準

◆確認する頻度

◆実施条件

◆効果検証方法  
(工程監査)

◆検証頻度

◆検証基準

◆記録

# 品質保証で必要な事項

◆保証項目

◆保証する工程／担当

◆保証方法

◆使用するツール

◆基準

◆確認する頻度

◆実施条件

◆効果検証方法  
(工程監査)

◆検証頻度

◆検証基準

◆記録

# 適切な工程へ盛り込む

- **複数工程**にまたがっても良い
  - リスクを潰す意味で厳しめに見る
- **品質的効果、作業効率**の  
高い工程へ配置する。

# 翻訳チェック項目となるもの

◆保証項目

◆保証する工程／担当

◆保証方法

◆使用するツール

翻訳チェック

◆確認する頻度

◆実施条件

◆効果検証方法  
(工程監査)

◆検証

◆記録

◆記録

翻訳チェック  
項目



# 「チェック項目」で決めること

- ◆ チェック項目
- ◆ チェック方法
- ◆ 使用するツール  
(分野差)
- ◆ 基準(分野差)
- ◆ チェック頻度(分野差)
- ◆ **標準時間**
- ◆ 工程条件  
(工程内の実施タイミング、  
品質効果、業務効率)
- ◆ 効果検証方法  
(工程監査)
- ◆ 検証頻度
- ◆ 検証基準
- ◆ 記録

# 翻訳チェック項目 順番を決める

# 順番を決める

- ◆ チェック項目
- ◆ チェック方法
- ◆ 使用するツール  
(分野差)
- ◆ 基準(分野差)
- ◆ チェック頻度(分野差)
- ◆ 標準時間

- ◆ **工程条件**  
**(工程内の実施タイミング、  
品質効果、業務効率)**

- ◆ 効果検証方法  
(工程監査)
- ◆ 検証頻度
- ◆ 検証基準
- ◆ 記録

# 順番決めのポイント

- 定めた工程条件に従う
- 一度順番を定めたら、工程条件が変わらない限り、変更してはならない

# 標準工数

適正なチェック時間を  
確保すること

# 用語の定義（標準工数）

## 【基準時間】

- ✓ 標準の熟練度と知識を持つ翻訳者が、一定の作業環境と方法により、規定された品質で翻訳を行うために、通常和努力を払って仕事を行う場合の作業時間(翻訳主作業時間)

## 【余裕率】

- ✓ 管理上の中断や個人的、生理的作業の中断による遅延時間の基準時間に対する比率（参考：経験値として40%程度, 初学者120%, ベテラン10~22%）

## 【難度係数】（原稿の難易度）

- ✓ 自分が通常取り扱っている分野で、通常の読解で内容が把握できるものを1とする。（参考：慣れたもの／リピート 0.8, 初／分野違い 1.5~2.0）

# 標準時間の計算式

$$\begin{aligned} \text{標準時間} &= \\ &\text{基準時間} \times \\ &\quad (1 + \text{余裕率}) \times \\ &\quad \text{難度係数} \end{aligned}$$

和文英訳の**チェック**標準工数

**チェック標準工数：**

**3.5秒**/原文1文字



# Backup

**貴社のチェックは  
期待通り  
効果ありますか？**

# チェックは 翻訳品質保証の 一部

# 和文英訳：総翻訳標準工数

総**基準**時間：

**6.6秒**／原文 1 文字

総**翻訳標準工数**：

**9.2秒**／原文1文字

# 和文英訳の**翻訳**標準工数

**基準**時間：

**4.1秒**／原文 1 文字

**翻訳標準工数**：

**5.7秒**/原文1文字